## 令和4年度(令和5年度実施)事務事業評価表

事業整理番号 0502 - 07

事	事務事業名   ファーマーズマーケット事業					担当	組織 文化	比商工音	ß 生	活産業調	果	
事業特性												
		事業開始年度 3年	三度 事業	業終了年度		計画	/一般	般計	画事業No.			
		単独/補助 区単刻	由事業 運	営形態	直営	関連	重するSDGsの	ゴール	8 9	11 17		
	事業を構成 る予算事業	① ファーマーズマ		2								
政	策体系	(令和4年度基	:本計画)									
地均	域づくりの方向	魅力と活力にあふれるにぎわいのまち				政策 産業振興による都市活力創出						
	施策	地域産業の活力創出				政策番号			7-1-2			
関連計画	重する個別 画			計画策定度	年	計画	i期間					
1.	事業の	      概要・指標の選	達成状況						<u> </u>			
(1)実施の対象 (具体的に記載) 区民、ファーマーズマーケット利用者、ファーマーズマーケット出店者												
		区民、地元の商店街、生産者、交流都市とのつながりを生むマーケットを目指す										
(3	(3)事業概要 としまみどりの防災公園(イケ・サンパーク)において、毎週土・日曜日にファーマーズマーケットを開催し、生産者と消費者がつながる場、新たな発見や出会いがうまれる豊島区の新たな台所として事展開していく。											
<u></u>	4年度の 取組内容 4年度に 実施した 具体的な 業務内容	埼玉県の農産物、区内商店の名品、交流都市の逸品等を販売。 開催状況:75日										
) 目	成果指標 事業目標 の 達成度	成果指標 成果指標 方向性				単位	3年度 (実績)	(計画)	4年度 (実績)	(達成率)	5年度 (計画値)	
目標		① ファーマーズマ	マーケット出	店数	7	店	305	3,000		44.3	2,700	
の 達		2			·						·	
成状		3										
况	指標の説明	<b>月</b> ファーマーズマーケットに出店した店舗数										
	未達成の 状況	未達成 未達成または 新型コロナウイルスの影響により見込みよりも縮小規模での開催となったため。										
	活動指標 事業の 実施状況	活動指標			目指す 方向性	単位	3年度 (実績)	(計画)	4年度 (実績)	(達成率)	5年度	
<u> </u>		① ファーマーズマ	マーケット開	催日数	7	日	18	100		75	90	
5		2	7 7 1 12.	7127191	,	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						
取組		3										
実績	指標の説明											
稙	未達成の 状況	*達成または 一部未達成の理由 新型コロナウイルスの影響により見込みよりも縮小規模での開催となったため。										
2.	事業費	 の推移										
単作	位		3年度		4年		度		5年度			
		金額の項目:千円 人数の項目:人		決算	予算	決	算 執	行率	予算	増減 (R4決算比)		
事美	T 業費 A		70,000	35,51	7 70,0	000 46	5,020	65.7%	70,000	23,980		
,	【正規(人数)】			(0.00	)		0.44)		(0.37)	_		
	【会計年度任	壬用職員等(人数)】	_	(0.00	)	(	0.27)		(0.10)	_		
費	人件費 B	В			0 —	4	1,712		3,505	-1,207		
-	事業費(人件	費含む) C=A+B	_	35,51	7 —	50	),732		73,505	22,773		
		^			. 1							

国、都支出金

使用料•手数料

地方債・その他

般財源

0

0

0

D

E=C-D

0

0

35,517

0

0

0

0

0

0

50,732

0

0

0

73,505

0

0

22,773

3. 総	合評価及びR5年度以降に向けてのヨ	対応・改善策											
	【指標の達成状況(a)】 →S、A、B、C、Dの5段階で評価	C 根拠 ファーマーズマーケットの出店数											
	※上記の達成状況を踏まえ、評価及びその根拠を記載してください。 ※以下の欄には、①目標に対する成果結果の課題、②指標以外の数値では測れない効果について記載してください。												
	①目標に対する成果状況を踏まえた課題												
┃ 年度 ┃ 成果と ┃ 課題	継続的な開催および継続出店舗確保、新規出店者の増加												
	②指標に表れない事業の成果(指標以外の成果)												
	【業務(事務)改善に向けての取組み(b)】	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u>-</u> 髺σ.										
	S、A、B、Cの4段階で評価 ⇒												
	※下の確認事項の内容を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※昨年度に何らかの対応、改善を行い、事業を大きく前進させる成果があった場合のみ「S」評価としてください。												
	①目標に対する成果状況を踏まえた課題(耳												
	継続的な開催および継続出店の確保、新規比	出店者の増加											
	②現状の実施状況における所管課の認識												
	事業の中に環境変化に合わなくなったも のはあるか。 無	選択の理由											
(2)業務	直営や委託等の様々な手法を比較 検討しているか。	選択の理由 ることを検討	-										
(事務) 改善に	サービスに係るコストは適正か 不適正 :	選択の理由 協定の負担割合の見直し等改善の余地が有る為											
むけて の取組	統合した方が効率的にできる可能 性のある事業はあるか。 有	<sup>(有の場合)</sup> <sub>事業名</sub> 公園の指定管理者の自主事業	公園の指定管理者の自主事業										
み	③上記①、②を踏まえた所管課の対応実施状況												
		組内容及 び効果 措置 措置											
	対応・改善予定 (上記ではいの 場合は更なる)												
	選択肢に	──┗ ○び費用対効果向上のため、事業実施者と協│ 予定											
		というない。 というないでは、 というないでは、 はいるいでは、 はいるでは、 はいるでは、	続										
		予算措置を伴わない実施との比較検討       予算措置を伴う理由											
	【 <b>区が実施する必要性(c)】</b> S、A,、B、Cの4段階で評価 ⇒	■ 根 当該公園の指定管理者としての完全自主事: 拠 として実施する方法もあるため。	業										
	※下の確認事項を踏まえ、齟齬がないよう評価及び根拠欄を記載してください。 ※「区の他の事業より注力すべき事業」または「区民ニーズが大幅に増加している」の場合のみ「S」評価としてください。  ①区が実施する理由(複数選択可)												
	区の他の事業より注力すべき事業である。 ※部の主要課題のうち、特に優先すべき事業の場合チ												
(3)必要性/	民間事業者等に同様のサービスがない。     その他   当該公園の指定管理者と、区との共催事業。今後   (理由)   公園指定管理者の自主事業への移行も検討中												
優先	注/   L												
度	区民ニーズを表す指標 有 有 指標番号 (活動)	指標番号(成果) ① サービ このない ト	7										
	「有」「無」 推移		-										
	ともに記入		_ _										
	図民=ーズに   継続的な開催および継続出店の確保、新規出店者の増加により生産者と消費者   のつながる場としてのニーズがあるものと認識している。												

## 4. R5年6月末時点の状況 ①令和5年度 ・継続的な開催および継続出店の確保、新規出店者の増加が必要 当初の課題・ ・費用対効果向上のため、事業実施者と、事業運営方法や周知方法等の改善を図る ニーズ ②国・都の動き (関係法令の改 正・補助金の創なし 設・方針の変更 ③令和5年度 の方向性・取 ・継続的な開催および継続出店の確保、新規出店者の増加が必要 組方針(事業 |・費用対効果向上のため、事業実施者と、事業運営方法や周知方法等の改善を図る 展開) ④令和5年度 の事業進捗 毎週土日にイケ・サンパークにてファーマーズマーケットを開催中 状況(6月末 時点) ⑤区民等か らの事業に対特に無し する意見・要 ⑥上記⑤に 対する対応 公園の指定管理者の自主事業として自走することを 今後の事業費予算要望(e) 減額 根拠 段階的に進めていく方向のため 今後の事業の方向性(d+e) (現状の評価および施策評価を踏まえた評価) B:改善・見直し 《上記判断を踏まえた所管課の認識・R5年度以降に向けての対応》 これまでのファーマーズマーケットは、公園の指定管理者である事業実施者と協定を締結した共催事業であっ た。今後は指定管理者の自主事業として自走することを目指して、課題である新規出店者増加や継続出店者の 確保を改善する企画や告知の強化等を促し、予算を含めた区の負担を段階的に減らしていく。